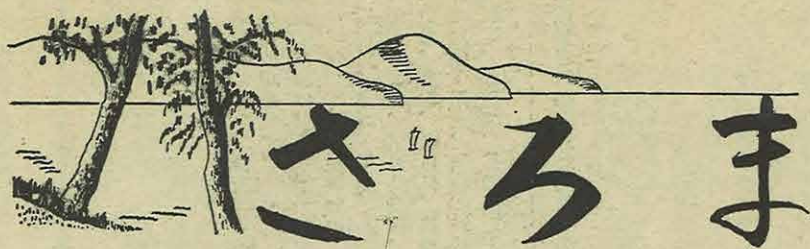


No. 111

41. 12. 5 発行

発行人
佐呂間町長 船木長一郎編集人
庶務課 広報係印刷
佐呂間印刷

12



冷害になんか負けないぞ

救農対策工事始まる

今年もまた、全道的な冷害で北海道もここ三年、連続被害を受けており、秋の収穫期に入りその被害の状況がテレビ、新聞等に報せられていますが、中央から佐藤総理を始め関係閣僚が日をついで視察に来て、その被害状況の大きさを深刻さに改めて驚いております。今年全道の被害総額は約六億一〇億円、管内は約七八億円で、本町においても四億円以上の被害を被っております。

客月、町村知事来町視察の際に町長から農家の現況を逐一説明し



たけなわの救農工事（若里部落）

昭和41年度救農事業一覧表

部落名	農家数	就労対象者数	道委託事業				町事業				その他事業				合計額
			道事業 工種 金額	町土地改良 工種 金額	町道路事業 工種 金額	町牧野事業 工種 金額	町土地改良 工種 金額	町道路事業 工種 金額	町造材事業 工種 金額	町林業事業 工種 金額	町造材事業 工種 金額	町林業事業 工種 金額	町造材事業 工種 金額	町林業事業 工種 金額	
西富	50	22		排水 527							造材 340				867
北	59	31				伐開 977					地拵 243				1,220
東	33	16	側溝 192								地拵 438				630
知来	104	55			側溝 156						地拵 1,025				2,192
仁倉	89	45	砂利 464				排水 854	砂利 157	地拵 136						1,771
浜佐呂間	40	17	排水 672				排水 1171	側溝 136							672
幌岩	47	28	排水 412												1,690
浪速	17	15													
富武	61	35	側溝 198		側溝 234	伐開 546								道路 400	1,378
若里	91	52	側溝 297		側溝 340	伐開 1,150					造材 260				2,047
共立	70	39	排水 689	側溝 845											1,534
大成	78	31	側溝 84	排水 427	側溝 458										1,219
柄生	33	15	排水 197								地拵 250				247
中園	64	40				伐開 172					造材 230				1,572
武朝	99	45	排水 774			伐開 575					造材 764				2,113
日丘	43	21		側溝 99	伐開 287						暗渠 240	排水 200			826
富	35	22	砂利 464	側溝 286	伐開 115										865
(雑費)	38	19	排水 453	側溝 294											747
合計	1051	548	81	209	138	188	95	139	3,840					30	880

救農についての助成を強力に要請致しました。

町内においては、冷害対策本部を設置し、これを中心に冷害救農対策をおし進めておりまして、先日自治会長会議を招集して、救農土木事業費一、八〇〇万円（道費委託一、三〇〇万円、町費五〇〇万円）の割

当をし、町内四十数ヶ所で工事を実施しております。

今年の救農事業の対照農家は、五六〇戸で二戸当り三万円以上の収入が見込まれております。更に町有林立木伐採及び造林地拵事業も合せて実施することにしており、今町内各部落で盛んに行われております。

道町民税・固定資産税

納期限 12月20日

忘れずに納めましょう

才末たすけ合いに

協力しましょう

受付 NHK 郵便局 町役場

人の動き

世帯数 2,817

人口 12,416

男 6,209

女 6,207

9月30日住民登録人口

工業統計調査に御協力を

一般製造業関係

通商産業省は、十二月三十一日現在で工業統計調査を行います。この調査は工業の実態を明らかにするために製造業に属するすべての事業所について調査する国の重要な統計調査です。

調査の内容は、各事業所で生産のために使用された従業者数、給与、原材料、燃料、電力、委託生産費など、また、製造品出荷、在庫の数量、金額、さらに工場施設関係で用地、用水、建物、機械の現在高、取得額、償却額などを

本年該当されると思われるもの

- 栄 村上木材第二工場
- 若佐 大喜木材K
- 山田経木若佐工場
- 佐呂間 緑川木材K
- 佐呂間 佐呂間林協チップ工場
- 太陽木材K
- 北斗林産工業K
- 丸一清涼飲料KK
- 共栄製パン工場
- 山本醸造店
- 片平納豆店
- みのや冷菓店
- 佐呂間印刷所
- 遠藤証工場
- 奥原木工場
- 城豆腐店
- 岸本製綿所
- 片平製綿所
- 大沢木材佐呂間工場
- 鈴木木材KK
- 村上木材KK
- 杉谷木材KK
- 浜佐呂間

調査し、わが国の工業構造の実態をつかむものです。

調査方法は、知事から任命された工業調査員が各事業所を訪問し管理責任者の申告によつて調査することになつております。

この調査結果は、工業統計速法および工業統計表として公表され国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として利用される中で国税にはいつさい関係ありません。

調査員が何の折はよろしく御協力をお願い致します。

国民年金に加入しよう

支給年額二倍半に引上げ

国民年金額の支給が来年から変わります。国民年金は、年金額がそのとき々の経済事情、早く云えばお金の価値とかはなれたものにならないよう、少なくとも五年に一回は内容を改善することになつています。

今年からはもう、その五年目に当りますので、年金額が大巾に引き上げられ、来年の一月からはその新しい額で年金が支給されます。これにより、従来の、老令年金は二十五年間かけ金を納めた人で月額二千円、四十年納めた人で月額三千五百円だったものが、二十五年の場合八千五百円に、四十年の場合は八

主な内容は、つぎのとおりですが、くわしいことは民生課住民係へお問い合わせ下さい。

一、「戦傷病者の妻に対する特別給付金」があらたに支給されます。戦傷病者の妻にもあらたに特別給付金（十万円、十年均等償還の記名国債）が支給されます。

ただし戦傷病者の症状が恩給法の五項症以上のものに限りられます。

二、「遺族援護法」の「恩給法」などがつぎのとおり改正されます。

（一）準軍属の範囲が広がります。昭和十六年十二月八日以後、満洲等において、旧国家総動員法による総動員業務の協力者と同様に、国の業務に協力したのも準軍属として取扱われます。したがって

遺族援護法等が改正されました

これらの方にも給与金用慰金、障害年金等が支給されます。

（二）準軍属に対する処遇が改善されます。

準軍属（軍人、軍属以外の徴用者等）であつたものの障害年金の支給範囲が広がります。障害年金が支給される傷病の症状程度が拡大されたので従来支給されなかつた

籍の届出をしていなかった事実上の養親で援護審査会で認められた者にも、遺族年金が支給されます。

（四）再婚解消の妻にも支給されます。再婚の相手方と死別した妻等のうち援護審査会で生別したと同様のものと認められた戦没者の妻に対しても遺族年金、遺族給与金が支給されます。また、再婚解消の妻が通算されます。

もの支給されます。

（内）不具遺疾の成年の子にも加給金が支給されます。

増加恩給、公務扶助料をうけるものに、不具遺疾で生計をたてることのできない成年の子があるときは、昭和四十一年十月から一人につき年額四千八百円加給されます。

（五）文官等の在職中に軍人等の加算年が通算されます。

旧軍人、軍属以外の公務員の恩給扶助料の基礎に在職年を計算される場合においても旧軍人軍属と同様に加算年を算入する事ができます。

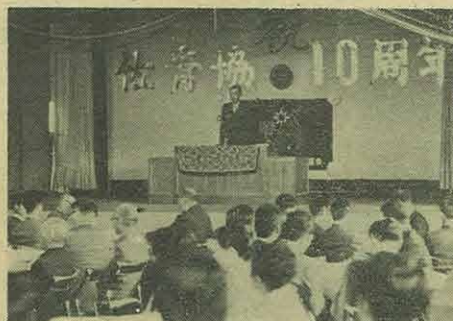
（六）特別扶助料の支給条件が緩和されます。

従来「宮内居住の軍人」「昭和十九年一月一日以前の負傷疾病の場合、その負傷疾病が職務に関連することが顕著なもの」に支給されるという制限がありました。この制限は撤廃されました。

創立十周年記念

佐呂間町青年団体協議会

佐呂間町青年団体協議会が発足して拾周年、この式典が十一月二十日佐呂間公民館で盛大に開かれ



ました。過去、幾多の苦難と変遷をのりこえて来た団結とそのたゆまざる努力に敬意を表すると共に今後町発展の推進母体となるフロンツシユなバィタリテイに尚一層の期待がもたれます。

今回の記念式典には、町内外関係者多数の参列を得て、歴代役員に感謝状贈呈があつてその労をねぎらい、記念誌発行、会旗作製、国旗掲揚塔設立、芸能発表など多さんの行事、事業等おりまぜ盛会に終りました。

交通安全協会 役場分会結成

交通安全対策には、国をあげてそ

その防止に頭をいためておりますが、末端町村においても悩みは同じです。

町役場では、最近の車の増加に伴ない、職員の大半が車を運転する資格をもつておりまして、ふだんから運行管理についてはきびしく指導しておりますが、過日いろいろ話合ひの結果、交通安全の知識普及と安全確保、事故防止をスロ一ガンに交通安全協会役場分会を結成しました。その設立総会が二十四日行われ、役員選出、法規講習等を開いて熱心に研究し、それ無事故を誓ひ合いました。役員は次のとおりです。

分会長 仲川卓美

副会長 藤岡正重

幹事 小池栄

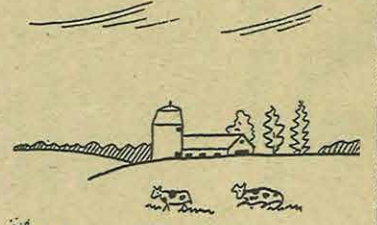
寺本稔

書記 宇佐美不二夫

田中好一

三野田正幸

普 及 所 だ よ り



☆秋播小麦の冬枯れ防除
折角の秋播小麦を、毎春雪腐病で癱倒しているが、完全防除が大切である。

防除薬剤は、水銀粉剤(ルベロン・セレンサン・メルなど)が良く、一〇アール当り三〇〇散布する。防除の回数は一、二、三回で、一度防除しても二〇ミリ以上の雨が降ると効果がなくなるので、もう一度撒粉しなければならぬ。

この場合、積雪が十〜十五センチ程度までは、充分に効果があるが、必ず防除をすることが大切である。

●カビのはえた飼料と注意

今年収穫された、稲ワラ、豆稈、デントコーン稈(乾燥)は、雨害で「カビ」が発生したが、その黒いカビは「赤カビ」で、家畜に与

えた場合中毒の危険性があるので注意して下さい。特に、単胃家畜(馬豚鶏など)が発生しやすいと言われます。

◎中毒症状の現われ方
下痢、発熱、神経症状、興奮などの症状を呈して下痢、給与した時は注意して下さい。

◎稲ワラの給与時の注意
(1) カビのはえた稲藁は出来るだけ与えないこと。

(2) 止むを得ず与える時は、乾燥して、「カビ」を極力打ち落してから一回の量を少く与えること。

(3) 給与した後は、下痢などの症状に注意し、中毒症状が現われたら、給与を中止すること。

(4) その他、症状が悪化しないうちに獣医師に相談することです。

◎畜舎の保温に努めよう
畜舎の適温は「12〜15度」であるが、牛では「5度」以下にならぬ様に保温することが大切です。

(1) 破損した窓や扉、壁の補修がなされていない場合は、ビニールや麻袋で、隙間風を防ぐこと。

(2) 天井の空気遮断を完全にすると共に換気を充分にする。

(3) 敷草を充分入れてやる。

(4) 畜舎内に水を出るだけこぼさぬ事、及び極力「ブラシ」で牛体をこすることなど保温に努めよう

毎月 第三日曜日を

「青少年の日」

◎明るい家庭の十二章

第一章 親も真剣に勉強しましょう

第二章 親が先づよい手本を示しましょう

第三章 家中なごやかに話しあいましょう

第四章 男女間の正しい交際を知らせましよう

第五章 幼いうちに、よいしつけをしましよう

第六章 よしあしのけじめをつけ、それを生活の上にかしましよう

第七章 学校の先生といつも連絡し、協力し合つて行きましよう

第八章 青年になつた子供を信じ、その力をのばしましよう

第九章 家庭生活が日に日に向上する様努めましよう

第十章 家庭生活の中で、社会性を育てましよう

第十一章 筋道の立つた人間になしましよう

第十二章 愛情豊かな人となりましよう

毎日御苦労さん

新聞配達少年少女激励会

私達の日常生活において、朝起きて御飯を食べ新聞を読む、ごく当たり前のことで、何も考えて見ないが、この新聞を毎朝読めるのも朝早く新聞を配る感心な少年少女の皆さんがいるからです。

十一月二十三日「勤労感謝の日」に町内のこの新聞配達少年少女の激励会がありました。当日は、町長を始め学校長、教育長、事業主と配達少年少女二十二名があつまりました。皆さんの御馳走を食べながら日頃の労苦に対して激励を受けました。新聞少年少女の皆さんもそれ〴〵今後の建闘を誓い合いました。尚この時の話し合いの中で次の様な意見が出ましたので、お互に出来るだけこの意見にそつうように致しましよう。

犬は必ずすつないで歩いて下さい新聞受箱を玄関に下げて下さいこれからは屋根の雪や、家の前の雪は除いておいて下さい

他人の名誉、信用を尊重しよう

第十八回 人権週間

十二月四日〜十日

十二月四日から十日まで人権週間にあたります。

私達の生活には「人の事を根掘り、葉掘りなんでも知りたがり、そして話の種にして楽しむ」という傾向がないでしようか。

そのために名誉や信用を傷つけられて人があるはずで、今一度自分を、そして周囲をふりかえつてみて下さい。

人権とは、人が人としての幸福な生活をいとなむための基本的な権利です。今年は「名誉、信用の尊重を強調事項として人権週間が行われます。

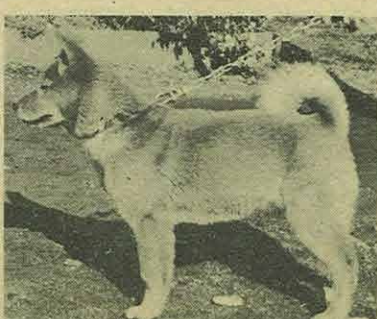
人権擁護委員と法務局は、国民の人権が侵されないように監視しもし人権が侵害されたときは、その事件を調査して被害者の救済をはかります。

当町の人権擁護委員は次の方です

北海道 道より

熊等有害地区に貸付

飼育管理 穂積徳一さん



冷害農家元上げて下さい

今年、春以来の天候不順に災いされて農作物の被害も昨年を大きく上廻り、冷害農家の窮状も想像以上のものがあります。

これらの気の毒な農家に、少しでも役立てばと、佐呂間婦人会では、先月、婦人会主催で演芸会を開き、その揚げ金二万八六〇円を冷害農家見舞金として役場へ寄贈しました。

当日、それ〴〵仕事のあいまを見て練習した成果を披露した訳ですが、役者はだしの演技で、大勢つめかけた会場の喝采を浴びました



見舞金 二万八六〇円

佐 呂間 婦人会

賠償金も払うと約束し、誠意を示

には、犯人を起訴しないことが出

師走に入り、佐呂間もいよ／＼寒さが身に沁みて来ました。就中冷害で連続の打撃を受けた農家の方達には、一層きびしいものがおこります。

ここで心あたゝまる話の一つ、先月六月、佐呂間高等学校政科二年生の畑中照子、石田君代さんの

るやオ

のタールの類で一年に一〜二度の大掃除で取れるような炭白なものではなくりましたので、家の中を月に一回はまんべんなく掃除をするように計画します。

◎社会福祉協議会え
出産返し 海老名 登 二千円

香典返し 芥藤幸太郎 二千円
寄贈

高杉之（在）緑川しず

